

市長コラム

和歌山市のふところ事情

早いもので今年もあと1か月となりました。この時期になると年末の様々な行事の中で来年度予算の準備に追われます。自治会などの皆様から様々な要望を頂いており、あれもやりたいこれもやらなければいけないながらも、将来に借金を残さないよう予算の検討に入っています。

実は、和歌山市は平成元年から10年くらいの間で3,000億円まで借金が膨れ上がり、平成19年には財政破綻寸前までになり、大橋前市長さんも大変苦労され財政再建に取り組まれました。私が市長に就任した時もまだまだ再建途上。あちこち走り回り企業誘致や国の支援などで収入を増加させるとともに、若者の流出に歯止めをかけ、誰もが安心して暮らせる福祉の充実などの施策を財政収支のバランスを取りながら段階

的に進めてきました。

一挙に色々なことを進めたいと思いつつも我慢し、借金を徐々に減らしてきた結果、昨年から26年ぶりに当初予算が黒字の予算となり、貯金にあたる財政調整基金も過去最高の150億円を突破し、やっと普通の市町村並みの財政状況に近づきました。

しかし、増加する福祉予算を考えると安心できるレベルではありません。そのため、更に大規模な企業誘致や活性化を進め収入を増やすとともに、市民の皆様の声を聴きながら防災関連や子育て等、市民の方が必要とする生活に身近な事業などに重点化していこうと考えています。来年度だけでなく、財政面からも10年、20年先の未来を見据え、誰もが住み続けたいと思ってもらえるまちづくりを進めてまいります。

和歌山市長 尾花 正啓



20歳の門出を祝う はたちのつどい

令和7年1月5日(日)開催!

- 時間/13時30分～14時30分(開場13時、閉場15時)
 - 会場/和歌山県民文化会館
 - 対象/平成16年(2004年)4月2日～平成17年(2005年)4月1日生まれの方
- ※本市に住居登録(12月1日時点)している方には、12月上旬に案内はがきを発送します。進学や就職などで市外に転出している方で、参加を希望される方は、市HP(ID:1013274)に掲載している「令和7年(2025年)はたちのつどい参加受付表」に記入の上、当日ご持参ください。
- 問合せ/生涯学習課 ☎435-1193



▲市HP

和歌山市民憲章 (昭和41年11月3日制定)

自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
 互いにたすけあい、希望にみちたまちをつくりましょう。
 きめごとを守り、人に迷惑をかけない市民になりましょう。
 仕事に誇りを持ち、たくましい市民になりましょう。
 教養を高め、視野の広い市民になりましょう。

今月の題字、私が制作しました



市立和歌山高等学校
 デザイン表現科2年
 久保 爽音さん

冬の寒さやつめたさを鋭い形で、雪のデフォルメや星の輝きを丸でイメージしました。

広告 市財政収入の一部に寄与することを目的とし、一般の広告を掲載しています。広告主・広告内容は、市が推奨するものではありません。

市財政収入の一部に寄与することを目的とし、一般の広告を掲載しています。